

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		部課コード		060400	2998-9120				
事業コード	一次予防高齢者通所型介護予防教室事業			高年齢者支援課					
060402				グループ 介護予防計画グループ					
開始年度		平成 19 年度	終了年度		年度				
事業の概要	事業の種類	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加		根拠法令			
	分野別計画・指針	第6期所沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画				介護保険法			
	関連・類似事業	公民館事業・保健センター事業							
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 高齢者福祉	基本方針	介護予防体制の充実				
事業開始の背景	加齢に伴う生活機能の低下や介護を要する状態になることを予防することにより、高齢者が住み慣れた地域で、明るく健康的な生活を送れるよう支援するため実施されたもの。								
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	加齢に伴う生活機能の低下や要介護状態になることを予防するため、転倒予防・運動器の機能向上を図る。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	平成 27 年度	人			
市内在住の65歳以上の方で、介護保険の認定を受けていない人で会場となる老人福祉センターや老人憩の家等の施設に通える人。				68,929	71,567	人			
事業の具体的な内容及び実施方法									
老人福祉センター4施設(直営)、老人憩の家8施設(指定管理委託)、民間施設において、1コース定員25名とし、自宅でも継続可能な体操や、イス、ボール、タオル等を使用した運動を実施し、参加者の自発的な運動継続意欲を支援する。また、運動以外にも介護予防の観点から、「転倒予防」「栄養改善」「口腔ケア」「認知症予防」等の講義を行ない、高齢者の健康づくりを総合的に支援する。教室終了後、各老人福祉センター・老人憩の家では、サークル活動や地域の自主グループ等の継続的な活動につなげるよう支援する。民間施設では、参加者の自発的な運動継続意欲を支援する。									
経費	会計種別	特別会計	平成 26 年度 (千円)	平成 27 年度 (千円)	平成 28 年度 (千円)				
	予算現額		7,897	11,303	11,934				
	決算(見込み含む)		7,725	9,489					
	(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.51 人)	(人)	(人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費		0.45 人	3,924	0.72 人	6,235			
	事業費合計		11,649	15,724					
財源内訳	一般財源		3,924	6,235	0				
	国・県支出金		2,897	3,559	4,475				
	その他()		4,828	5,930	7,459				
実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標		
	活動実績	参加者数	参加者数	人	392	473	600	800	
		開催回数		コース	16	19	24		
成果	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標		
	成果指標	参加者数	参加者数	人	目標値	400	500	600	800
					実績	392	473	<input checked="" type="checkbox"/> 「実績」拡大図 <input type="checkbox"/> 「実績」縮小図	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	98	95	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析					
	老人福祉センターと老人憩の家で実施していた健康体操教室を拡大し、民間施設を利用して実施した。			民間施設を活用した健康体操教室を1コース開催できなかったことによるものです。今後は、事業者の状況をふまえ、実施していきます。					
評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	理由	老人福祉センター・老人憩の家では12回コース、民間施設は8回コースで実施していく。				
		次年度予算	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由	1人でも多くの高齢者が運動する機会を得ることにより、自宅においても継続的に運動をしていくことにより、介護予防につなげていく。				
評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性					
	平成29年度からの総合事業の開始に向け、介護予防サポーターの養成が重要になってくることから、プログラムの中に講義等の時間を設けている。			住民主体の通いの場として、健康体操教室を開催していくことが重要になってくることから、いきいき体操教室の開催回数を増やし、その中からも介護予防サポーターの養成を行っていく。					
評価日	H28.8.19	評価者職氏名	高齢者支援課 池田 隆人						
環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	天然資源(森林・化石燃料)の減少	規制を受ける環境法令等	無	緊急事態	無	